

こおりやま広域圏の市民活動を応援する広報誌

あしすとはあく

第75号

2023年6月1日発行

発行：郡山市市民活動サポートセンター
(愛称：アシストパーク郡山)

特集

市民活動の力で 「こどもまんなか」 の社会をつくる

こども家庭庁が始動しました。
こおりやま広域圏の市民活動団体の皆
さんに、「こどもまんなか」の社会を
つくる活動についてお話を聞きました♪

郡山市

居場所づくり

NPO 法人ほっとスペース R

写真提供：NPO 法人ほっとスペース R

玉川村

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

子ども食堂

クックキッチンたまかわ

写真提供：クックキッチンたまかわ

猪苗代町

地域拠点づくり

いなわしろ地域食堂まんまる

写真提供：いなわしろ地域食堂まんまる

郡山市

子ども食堂

郡山飲食業組合

写真提供：郡山飲食業組合

取材先を募集!

(自薦・他薦は問いません)



こおりやま広域圏内で活動している市民活動団体取材させて下さい!
詳しくは、QRコードからウェブをチェック!

令和5年4月1日にこども基本法が施行されました。こどもを社会の真ん中に据えた新たな社会づくりに向け、市民活動に取り組む皆さんに「大切なこと」についてお話を聞きました♪

活動拠点は、私が卒業した旧須釜中学校の閉校後、「すがまプラザ交流センター」として2022年3月にオープンした施設です。コワーキングスペースやオフィススペース、行政センターも併設していて調理実習室や工作室、体育館などが利用できる施設です。

堀越さん 子どもたちの「やってみよう」「楽しい」が叶うように、学校や家庭以外の第3の居場所をつくりたいと考え、2022年4月から多世代交流を目指した「こども食堂」を始めました。子どもたちに楽しんでもらえるのはもちろんですが、一緒に付き添うお母さんたちの交流や悩みなど様々な情報交換が行える「コミュニティ」としても機能したら良いかと考えています。

任意団体

クックキッチンたまかわ



副代表 有我 成美さん

代表 堀越 美保さん

今後は、地域のイベントに参加、活動報告をすることで地域の方にも活動を理解していただき、少しずつ参加者を増やしていきたいです。この活動に参加した子どもたちが大人になって、戻ってきてもらえると嬉しいです。

有我さん 活動は、私たちの他に家庭科の教員免許を持っているメンバーや他の同居企業の方々と一緒に知恵を出しながら進めているところです。活動と並行して自立運営が出来るように、企業や個人スポンサーを募集しています。



写真提供：クックキッチンたまかわ

写真提供：クックキッチンたまかわ

写真提供：クックキッチンたまかわ

公式ウェブ



任意団体

いなわしろ地域食堂まんまる

齊藤さん 5年前に奈良県の高校の英語教師を退職し家族を連れ、生まれ故郷の猪苗代町へ戻ってきました。戻ってきた当初から、以前とは違う故郷の町の変化や一人で暮らしている高齢者の方々が気になり何かできることがないか考えていました。福島大学の講師として働きながら、様々な事情の子どもたちの話を聞き、活動の具体的なイメージをつくってきました。高齢者だけでなく子どもたちにも来ていただけるよう「地域食堂」と名付けて2021年の12月から活動を始めました。最初は、20食からのスタートでしたが、直近では100食に到達しました。お米や野菜など食材の提供や運営のお手伝いなど少しずつですが、地域の皆様から応援をいただけるようになってきました。

実施日は、月2回、平日の夜と日曜の昼となっています。今年に入って、リヤカーでのフードドライブ活動に続いてフードパントリー（食品の無料配布）も始めました。皆さんが、気軽に来られるように、時間を決めて無人で利用できるように工夫しています。この活動を始めたおかげで、つながりがどんどん生まれ始めていくことを実感しています。地域で地域を支えるというのがコンセプトですので、地域の皆様のお手伝いや協力してくれる方が増えていくのが理想です。そして、地域にこうした場所が少しずつ増え、地域で地域を支える活動を広げていくことが目標です。



猪苗代町

代表 齊藤 元康さん



写真提供：いなわしろ地域食堂まんまる



写真提供：いなわしろ地域食堂まんまる



写真提供：いなわしろ地域食堂まんまる

Facebook



組合

郡山飲食業組合

郡山市



組合長理事 藤原 賢一さん



写真提供：郡山飲食業組合



写真提供：郡山飲食業組合

公式ウェブ



special issue



藤原さん 郡山飲食業組合は、令和5年の今年、創立90周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症拡大の長期化や、国際紛争によるエネルギーや食材等の相次ぐ値上げにより、飲食業界は、大変厳しい経営環境に立たされています。

そんな中でも、月に一度は、組合員がそれぞれの店舗持ち回りで会議・研修会を行い、その後、みんなで飲食をして互いに励まし合い・協力して頑張つて参りました。

2年前に90周年を祝う記念大会開催を決定し準備を進める中で、何か地域のために出来る事が無いかを模索していました。

そのような中、地域の子どもたちに寄り添うNPO法人の関係者から大変な家庭環境にある子どもたちの話を聞きました。また、東日本大震災・原発事故から学んだ「私たちは地域に生かされていて、お店と地域は不離一体だ」との

考えから90周年の記念事業として「ひとり親家庭支援こども食堂」を始めるとにしました。

子どもへの食事を提供することにより、孤食の解消、滋味豊かな食材による食育、地域交流の場づくりに通じ、私たちが行えるのは専門性を生かした取り組みが行えると考えています。

「どんな子どもも希望を持って明るい未来を思い描くことができる、そんな世の中にしていこう」という思いで賛同の輪を広げ、皆様からのご協力をいただきながらこの事業を継続していきたいと考えています。

10年後に迎える100周年に向けて、飲食業界と地域が共に連携し郡山市が魅力あるまちとして発展するよう、私たちがその一翼を担って参ります。

NPO 法人 NPO 法人ほっとスペース R

郡山市



理事長 宗像 家子さん

戸部 裕子さん



写真提供：NPO 法人ほっとスペース R



写真提供：NPO 法人ほっとスペース R



写真提供：NPO 法人ほっとスペース R

Facebook



宗像さん 私たちは2005年より、学校や社会になじめない子どもとその親御さんに対して、居場所を提供するとともに、親の悩みを軽減し、子どもの自立を援助する活動に取り組んできました。

子どもたちの悩み・苦しみの原因には、発達障がいを持つ事例が多くあり、発達障がいの専門分野の大学の先生と連携した地域講演会や親御さんたちに向けた相談会を毎月開催しています。

今年2月には、福島県の委託で「死にたいという子どもや若者たち」というテーマで講演会を開催しました。コロナ禍での社会状況の大きな変化の中で対人関係や家庭の経済状況の悪化に苦しむ若者たちや、そのことに心を寄せるたくさんの方が参加してくださいました。

今年の4月に施行された「こども基本法」は、子どもをまんなかにする新たな社会づくりを進めようというものです。

今までの社会は、私たち大人が中心に考えられ、作られたものです。子どもたちは、そうした社会の困難を乗り越えるすべを持たずに悩み苦しみがら大人になつてきました。私たちのような子ども・若者をサポートする団体だけではなく、地域社会全体で子どもをまんなかにする取り組みを広げることが大切だと感じます。

この4月から新たな拠点にて、子どもたちが自由に通えるフリースペースの運営を再開しました。引き続き、地域の皆さんと一緒に活動に取り組んで参ります。

町内会を応援

健康 医療

SDGs

LINE



町内会への出前講座



ピッタリの出前講座を作ります！

！ 出前内容により、講師派遣費用等の料金が発生する場合があります。

問 郡山市市民活動サポートセンターへお問合せください♪

NPO 法人の Q&A

Q 役員を改選しました。届け出を教えてください！

- ① 所轄庁へ役員変更届を提出します。
- ② 法務局へ代表者の登記を行います。

※役員の任期（例：2年毎）が来たら、必ず①、②を忘れずに行いましょう！

NPO 法人の運営が良くわかる「市民活動の“まるわかり”ミニ講座」を利用ください♪



相談無料／予約制

専門相談会

- 多文化共生社会の実現
- SDGs の推進
- クラウドファンディング活用



相談テーマ：多文化共生社会の実現

専門相談員

三田真理子

6/27 火
7/25 火

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：SDGs の推進

専門相談員

鷲谷 恭子

6/28 水
7/26 水

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



相談テーマ：クラウドファンディングの活用

専門相談員

中瀬 亮兵

6/29 木
7/27 木

①13:30-14:15 ②14:30-15:15 ③15:30-16:15



三田真理子の多文化共生社会

ワンポイントレッスン



郡山市には、57カ国の外国籍住民が暮らしています。国や地域の数だけ文化の違いがあります。「雑巾は何に使用しますか？なぜ学校にもっていきますか？」この質問は、実際にあったことです。日本では学校で子どもが掃除をするのが当たり前ですが、多くの国や地域では学校で子どもは掃除をしません。学校に編入する親子へ学校文化の違いを伝えることも、私の所属する団体の役割の一つです。

発行 郡山市市民活動サポートセンター (愛称：アシストパーク郡山)

開館時間 8:30-17:15 休館日 土、日、祝日、年末年始

電話/FAX 024-924-3352

メールアドレス ap@utsukushima-npo.jp

ウェブサイト https://assistparkkoriyama.net/

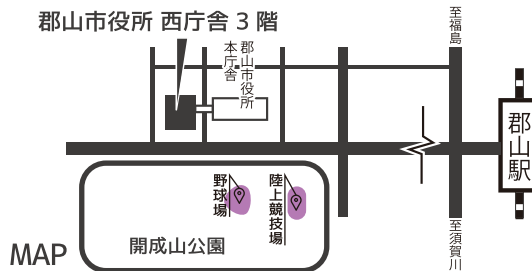
住所 〒963-8601

福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号
郡山市役所 西庁舎 3 階

運営委託 郡山市市民部市民・NPO 活動推進課

運営受託 NPO 法人うつくしまNPOネットワーク

郡山市役所 西庁舎 3 階



MAP

Web



Twitter



Facebook

